和歌山鮎MAP 16ページ

1 たまゆらの里〜立岩（たちいわ）

紀美野町のリゾートコテージ「たまゆらの里」から立岩までが貴志川でアユ釣りができる最上流エリアで、全体的には玉石底のチャラ瀬に早瀬と小砂利底のトロ場が点在する。初期は流れの中をメインに、盛期からは小砂利底のトロ場やチャラ瀬で数を稼げる。

短い小場所が連続するので1日じっくりというよりは、川を歩きながら広範囲に釣るほうが釣果は伸ばせる。水量が少なく透明度も高いのでアユの警戒心も強くできるだけポイントから離れたサオだしを心がけたい。川幅も狭いので7〜8mのサオで充分対応できる。たまゆらの里から立岩までに数ヵ所ポイントがあり、国道から川が見えるので石の色やアユの姿を確認して入川すれば、よい釣りができると思う。

この地区は放流アユが中心で初期から流れの中や、ちょっとした石の変化のあるポイントで、活発に追いを見せてくれるのが特徴。よい香りが漂う綺麗な魚体が多い。

●立岩

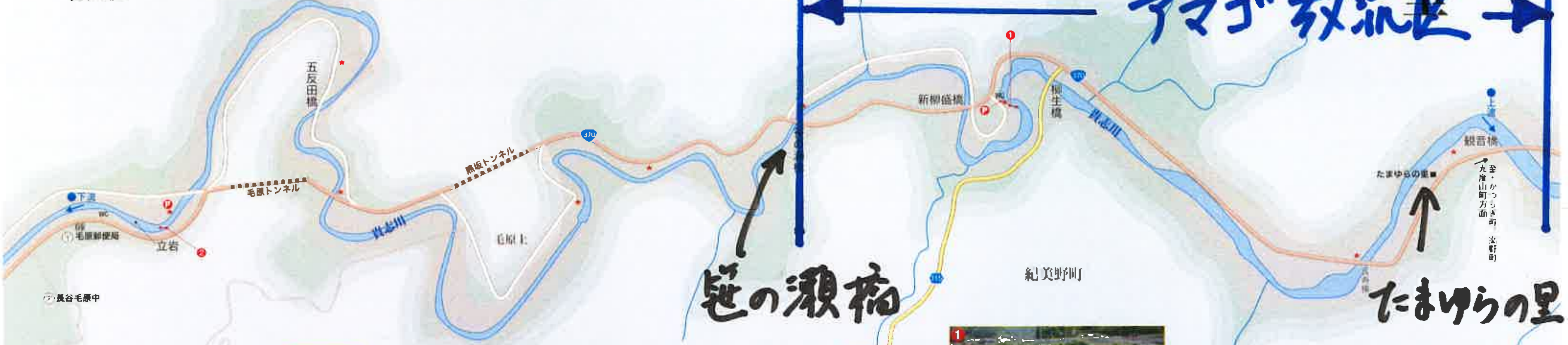
「たちいわ」「たていわ」とも読む。テレビ番組の「ナニコレ珍百景」でも紹介された奇岩で川の真ん中にどかんと居座る巨大な謎の岩。岩に架かる橋は子どもたちの通学路にもなっているとか

2

立岩周辺は早瀬があり荒瀬もあるので釣りやすいポイント。流れの中に良型アユが入っているので面白い釣りができる。ここもできるだけ川から離れてサオや自分の影が水面に映らないように心がけてほしい

一般解禁、

アマゴ放流区



凡例
- 才 オトリ店
- P 駐車スペース
- ★ 入川口、入川道
- ↗ 撮影場所・方向
- WC 公衆トイレ
- GS ガソリンスタンド
- CV コンビニ

Guide

●情報問合 貴志川漁業協同組合（☎073-495-2114）
●解禁日 本流と貴志川の合流点から上流が例年6月の第1日曜、真国川を含む上流が6月の第2日曜
●入漁料 年券1万円＋消費税、日券2000円＋消費税。18歳以下は無料
●状況問い合わせ 貴志川漁業協同組合
●交通 阪和道の海南東ICから国道370号を東進、野上新橋を渡り右岸側を進むルートと、野上新橋手前の神野々交差点を右折してその先の東津交差点を左折し、県道169号で右岸側を上流に向かうルートがある。または紀ノ川の大門口大橋から国道480号で高野山方面に向かい、紀美野町花坂から国道370号で上流部にアクセスしてもよい

貴志川のオトリ店

喫茶軽食だいもん☎073-499-0606
西岡☎073-490-0200
西たばこ店☎073-498-0230
森田☎073-495-3236
魚太☎073-497-0166
岩たばこ店☎073-497-0281
後呂オトリ店☎073-489-4857

至・有田川町上花園方面

1

柳生橋の下、川が蛇行している部分。比較的開けたポイントでチャラ瀬と岩盤が混在する。チャラ瀬はもちろん岩盤もねらいめで良型がよく掛かる。このポイントではイカリよりチラシやヤナギ等の軽めのハリを使用し根掛りをできるだけ少なくする工夫をしたい

写真1のポイントへの入川口には駐車スペースと公衆トイレがあり非常に便利

●たまゆらの里

たまゆらの里は紀美野町長谷宮の貴志川左岸沿いにあるリゾートコテージで低温石鹸泉・露天風呂付き部屋などが人気。カフェ&レストラン、バーベキュー、プール、花火ゾーン、共同の岩風呂、バレーコート、パターゴルフなどの施設も充実しており、もちろん川遊びも可能。宿泊だけでなく日帰りプランもある